

# 高幡地域アクションプランの 追加、削除、修正等

高 幡 地 域 本 部

令和4年7月8日（金）

# 修正項目 (案)

修正前

高幡地域アクションプラン		分野	農業
AP名 (実施地域)	No.3 梶原産キジ肉の加工・販売の拡大 (梶原町)		
実施主体	◎(株)四万川、梶原町		
APへの位置づけ	H25.9月		
事業概要	梶原町内で生産されているキジ肉の加工品について、県内外の飲食店や個人への販売拡大の取り組みを行うとともに町内飲食店で消費の向上を図る。		

指標	出発点	実績		目標
		R2	R3	R5
販売額	1,458万円 (H30)	1,429万円		2,200万円

これまでの主な動き	
<p><b>&lt;これまでの取り組みの内容&gt;</b></p> <p>◆品質の向上と出荷体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・餌へのミネラル投入（死亡等が改善）（H25）</li> <li>・産業振興推進総合支援事業費補助金を活用した熟成用恒温高湿庫・冷凍庫の導入（H27）</li> </ul> <p>◆販路開拓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県主催の畜産商談会への出展（H27～28）</li> <li>・大阪での商談会「土佐の宴」への出展（H28）</li> <li>・県主催の県産品商談会への出展（H28～R元）</li> <li>・まると高知商談会への出展（H30）</li> <li>・県版 HACCP 第2ステージ認証取得に向けた取り組み（H28～）</li> <li>・熟成肉等の業務筋等への直接営業</li> <li>・産業振興アドバイザー招へい（H30、R元）</li> <li>・SNS等を活用した情報発信</li> <li>・町外で開催する「ゆすはらフェア」への出展</li> </ul> <p>◆キジ肉消費向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町内でキジ料理を提供する店舗を紹介するパンフレット「召ませ雲の上のキジグルメ」の作成・配布（H26～）</li> <li>・梶原町観光開きやグルメまつり等の町内イベントへの出展</li> </ul>	<p><b>&lt;主な成果&gt;</b></p> <p>◆熟成肉の売上</p> <p>H27：0円 → H28～30 累計：42.8万円 R元：39万円 → R2：29万円</p> <p>◆取引件数</p> <p>H29：65件 → R元：85件 → R2：86件</p> <p><b>&lt;課題&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・営業力の強化</li> <li>・ガラを活用した新たな販路の確保</li> <li>・認知度及びブランド力の向上</li> <li>・生産者の減少に伴う担い手の確保</li> <li>・設備機器及び加工施設の老朽化</li> </ul>

第4期計画における行程表					
主な取り組み	R2	R3	R4	R5	R6以降
◆品質の向上と出荷体制の強化	品質の向上と出荷体制の強化				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●(株)四万川： 熟成肉の製造、生産者の維持、孵化率の向上、県版 HACCP 認証取得を生かした品質づくり（危害要因除去・衛生管理の構築）</li> <li>●県（地域本部等）： 梶原町、西部家畜保健衛生所との連携・情報共有</li> </ul>				
	加工整備・検討		加工整備・運営		
◆販路開拓	県内及び県外に向けた営業力の強化				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●(株)四万川： 販売促進用グッズの磨き上げ、県内・外事業者等のガウ等の業務用商品ニーズの情報収集、商談会への出展（高級ホテル等への熟成肉のPR）、産業振興アドバイザーの指導による営業担当の人材育成</li> <li>●県（地域本部等）： 産業振興アドバイザーの活用提案、商談会等の紹介、関係者への橋渡し</li> </ul>				
	SNS を活用した個人顧客の獲得				
◆キジ肉消費向上	各種イベントでの販売・梶原産キジ肉の認知度向上				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●梶原町： 高知市内で開催している「ゆすはらフェア」等町外のイベント等への出展依頼、マスコミを通じたPR</li> <li>●県（地域本部等）： 地域本部との情報共有により、他地域のイベント（集落活動センター主催を含む）への出展依頼</li> </ul>				
	<p>【用語】 ・HACCP：「Hazard Analysis and Critical Control Point」の略。日本語では「危害分析重要管理点」と訳されており、「ハサップ」と呼ばれている。製造における重要な工程を連続的に監視・記録することによって、一つひとつの製品の安全性を保証しようとする食品の衛生管理手法のこと。</p> <p>・SNS：「Social Networking Service」の略。インターネットを通じて個人間の幅広いコミュニケーションを支援するサービスのこと。代表的な SNS としては、Facebook などがある。</p>				

修正後

高幡地域アクションプラン

分野

農業

AP名 (実施地域)	No.3 梶原産キジ肉の加工・販売の拡大 (梶原町)
実施主体	◎(株)四万川、梶原町
APへの位置づけ	H25.9月
事業概要	梶原町内で生産されているキジ肉の加工品について、県内外の飲食店や個人への販売拡大の取り組みを行うとともに町内飲食店での消費の向上を図る。

指標	出発点	実績		目標
		R2	R3	R5
販売額	1,458万円 (H30)	1,429万円	<u>1,248万円</u>	<u>1,785万円</u>

これまでの主な動き

<p><b>&lt;これまでの取り組みの内容&gt;</b></p> <p>◆品質の向上と出荷体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・餌へのミネラル投入（死亡等が改善）（H25）</li> <li>・産業振興推進総合支援事業費補助金を活用した熟成用恒温高湿庫・冷凍庫の導入（H27）</li> </ul> <p>◆販路開拓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県主催の畜産商談会への出展（H27～28）</li> <li>・大阪での商談会「土佐の宴」への出展（H28）</li> <li>・県主催の県産品商談会への出展（H28～R元）</li> <li>・まると高知商談会への出展（H30）</li> <li>・県版 HACCP 第2ステージ認証取得に向けた取り組み（H28～）</li> <li>・熟成肉等の業務筋等への直接営業</li> <li>・産業振興アドバイザー招へい（H30、R元）</li> <li>・SNS等を活用した情報発信</li> <li>・町外で開催する「ゆすはらフェア」への出展</li> </ul> <p>◆キジ肉消費向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町内でキジ料理を提供する店舗を紹介するパンフレット「召ませ雲の上のキジグルメ」の作成・配布（H26～）</li> <li>・梶原町観光開きやグルメまつり等の町内イベントへの出展</li> </ul>	<p><b>&lt;主な成果&gt;</b></p> <p>◆熟成肉の売上</p> <p>H27：0円 → H28～30 累計：42.8万円 R元：39万円 → R2：29万円 → R3：30万円</p> <p>◆取引件数</p> <p>H29：65件 → R元：85件 → R2：86件 → R3：76件</p> <p><b>&lt;課題&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・営業力の強化</li> <li>・ガラを活用した新たな販路の確保</li> <li>・認知度及びブランド力の向上</li> <li>・生産者の減少に伴う担い手の確保</li> <li>・設備機器及び加工施設の老朽化</li> </ul>
---	---

第4期計画における行程表					
主な取り組み	R2	R3	R4	R5	R6以降
◆品質の向上と出荷体制の強化及びキジ供給体制の確保	品質の向上と出荷体制の強化				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●(株)四万川： 熟成肉の製造、孵化率の向上、県版 HACCP 認証取得を生かした品質づくり（危害要因除去・衛生管理の構築）</li> <li>●県（地域本部等）： 梶原町、西部家畜保健衛生所との連携・情報共有</li> </ul>				
		加工整備・検討	加工整備・運営		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●梶原町：施設整備の検討・実施</li> <li>●県：検討会議への参加・助言、事業計画について産業振興アドバイザーの活用</li> </ul>				
				キジ供給体制・生産者の確保	
				<ul style="list-style-type: none"> <li>●(株)四万川：新規就農者の確保</li> <li>●梶原町：複合経営の仕組みづくり、生産事業モデルの作成等による新規就農者の確保</li> <li>●県：課題解決に向けた産業振興アドバイザーの活用提案</li> </ul>	
◆販路開拓	県内及び県外に向けた営業力の強化				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●(株)四万川：販売促進用グッズの磨き上げ、県内・外事業者等のガウ等の業務用商品ニーズの情報収集、商談会への出展（高級ホテル等への熟成肉の PR）、産業振興アドバイザーの指導による営業担当の人材育成</li> <li>●県（地域本部等）： 産業振興アドバイザーの活用提案、商談会等の紹介、関係者への橋渡し</li> </ul>				
	SNS を活用した個人顧客の獲得				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●(株)四万川：販促ツールの作成、専門家を通じた情報発信のスキルアップ、SNS を活用した情報発信</li> <li>●県（地域本部等）：SNS を強みとする産業振興アドバイザーの活用提案、土佐 MBA 等の講座等の紹介</li> </ul>				
◆ブランド化及びキジ肉の消費向上	ブランド化及び各種イベントでの販売・梶原産キジ肉の認知度向上				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●(株)四万川：先進地視察や専門家の支援によるブランド力の強化</li> <li>●梶原町：高知市内で開催している「ゆすはらフェア」等町外のイベント等への出展依頼、マスコミを通じた PR</li> <li>●県（地域本部等）：産振アドバイザーの活用提案</li> </ul>				

# 修正項目（案）

修正前

高幡地域アクションプラン

分野

観光

<b>AP名 (実施地域)</b>	<b>No.29 高幡地域における広域観光の推進</b> (高幡地域全域)
<b>実施主体</b>	◎奥四万十観光協議会、須崎市、中土佐町、梶原町、津野町、四万十町
<b>APへの位置づけ</b>	H26.4月
<b>事業概要</b>	高幡地域内の観光地、自然、食、人などの観光資源を組み合わせる新たな商品を作成するとともに、高幡地域ならではの魅力をPRすることで知名度の向上及び観光客数の増加を図る。そして、奥四万十博で培われたノウハウを生かし、地域の商品を県内外に情報発信するとともに、旅行会社への積極的な営業活動を展開することで誘客を促進し、広域への経済効果を波及させていく。

指標	出発点	実績		目標
		R2	R3	R5
(1) 主要観光施設 入込客数	2,289,259人 (H31)	1,558,089人	-	2,646,000人
(2) 主要宿泊施設 宿泊者数	57,482人 (H31)	38,779人	-	64,000人

## これまでの主な動き

<p><b>&lt;これまでの取り組み内容&gt;</b></p> <p>◆<b>観光情報の発信</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・奥四万十観光ガイドブック・広域マップの作成・配布 (H29) →改訂版の作成・配布 (R元)</li> <li>・Instagramの開設 (H30)</li> <li>・多言語マップの作成・配布「英語版・繁体字版」(H30)</li> <li>・PR動画の作成 (R元)</li> <li>・ホームページの刷新 (R2)</li> </ul> <p>◆<b>地域観光商品等の造成、磨き上げ、販売</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旅行会社、メディア・タウン誌等の招へい (H30:2回)</li> <li>・コンベンション協会等とのセールス活動 (H29:5回、H30:11回、R元:13回、R2:11回)</li> <li>・地域内視察研修モニターの実施 (H30:2回)</li> <li>・奥四万十・じも旅キャンペーンの実施 (R2)</li> <li>・訪日グローバルキャンペーン等に対応したコンテンツ造成事業へ幡多広域観光協議会との共同参画による体験型コンテンツ等の磨き上げ (R3)</li> </ul> <p>◆<b>広域観光組織の機能強化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「2016奥四万十博」開催 (H28)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・奥四万十広域観光推進指針の策定 (H28)</li> <li>・奥四万十観光協議会の設立 (H29)</li> <li>・奥四万十広域観光振興中期計画の策定 (H31)</li> </ul> <p><b>&lt;主な成果&gt;</b></p> <p>◆<b>歴史文化施設の入込客数</b> [※ ( ) 内は指標内数]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・梶原千年百物語り (7,000人) R2: 3,092人</li> <li>・吉村虎太郎邸 (4,700人) R2: 2,725人</li> <li>・片岡直樹・直温生家 (3,700人) R2: 1,561人</li> </ul> <p>◆<b>奥四万十博による経済効果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経済効果: 約13億4,600万円</li> <li>※直接効果+間接1次波及効果+間接2次波及効果</li> </ul> <p><b>&lt;課題&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・構成各市町における体験プログラム等の商品力の向上</li> <li>・継続的に広域観光を推進していくための組織体制の強化</li> <li>・市町や観光事業者・地域住民等の人的ネットワークの構築</li> </ul>
---	---

## 第4期計画における行程表

主な取り組み	R2	R3	R4	R5	R6以降
◆観光情報の発信	<b>県外等への情報発信・プロモーションの強化</b>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●奥四万十観光協議会、須崎市、中土佐町、梶原町、津野町、四万十町： 5市町及び観光関係団体からの観光情報の収集・管理・発信、Web、広域観光パンフレット、PR動画、SNS等を活用した広域観光情報の発信・プロモーション</li> </ul>				
◆地域観光商品等の造成、磨き上げ、販売	<b>地域資源の商品化（発掘・磨き上げ支援）</b>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●奥四万十観光協議会、須崎市、中土佐町、梶原町、津野町、四万十町： 商品及び周遊体験プログラム開発 サポート 宿泊、教育メニュー等広域連携での教育旅行受入商品の開発</li> <li>●県（地域観光課、地域本部等）：土佐の観光創生塾による体験プログラム造成の支援、地域観光コーディネーターによるOJT支援や地域づくり塾による滞在型観光プランの策定及び磨き上げ</li> </ul>				
	<b>県外旅行会社等に対するセールス活動の推進</b>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●奥四万十観光協議会： 旅行会社へのセールス用ツールの作成、高知県観光コンベンション協会との営業強化や他の広域組織と連携した招へい、クルーズ船向けオプションツアーの企画提案</li> </ul>				
◆広域観光組織の機能強化	<b>奥四万十広域観光振興中期計画の実施</b>		<b>新たな戦略の立案・実施</b>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●奥四万十観光協議会： 奥四万十広域観光振興中期計画の3カ年推進計画に沿った事業の実施</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●奥四万十観光協議会： 奥四万十広域観光振興中期計画で強化したマーケティング分析に基づく新たな戦略の立案・実施</li> </ul>		
	<b>地域内での連携体制の強化</b>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●奥四万十観光協議会、須崎市、中土佐町、梶原町、津野町、四万十町： 理事会、推進部会、担当者部会を通じた地域内での情報共有・連携強化</li> <li>●県（地域観光課、地域本部等）： 奥四万十観光協議会事務局への参画によるアドバイス、情報提供・共有</li> </ul>				
	<b>観光客受入体制基盤・マーケティング機能の強化</b>				
<ul style="list-style-type: none"> <li>●奥四万十観光協議会： セミナーや研修の実施による地域内の観光人材の育成、公式HPの機能強化による情報の整備とユーザーの利便性の向上、来訪者アンケート調査を通じた来訪者の動向やニーズの分析、市町等へのフィードバック</li> </ul>					
<p>【用語】・オプションツアー：旅行の自由時間（フリータイム）に希望者が別料金を支払って参加する体験やアクティビティなどのこと。 ・SNS：「Social Networking Service」の略。インターネットを通じて個人間の幅広いコミュニケーションを支援するサービスのこと。 代表的なSNSとしては、Facebook・Instagram などがある。</p>					

<b>AP名 (実施地域)</b>	<b>No.29 高幡地域における広域観光の推進</b> (高幡地域全域)
<b>実施主体</b>	◎ (一社) 奥四万十高知、須崎市、中土佐町、梶原町、津野町、四万十町
<b>APへの位置づけ</b>	H26.4月
<b>事業概要</b>	高幡地域内の観光地、自然、食、人などの観光資源を組み合わせる新たな商品を造成するとともに、高幡地域ならではの魅力をPRすることで知名度の向上及び観光客数の増加を図る。そして、奥四万十博で培われたノウハウを生かし、地域の商品を県内外に情報発信するとともに、旅行会社への積極的な営業活動を展開することで誘客を促進し、広域への経済効果を波及させていく。

指標	出発点	実績		目標
		R2	R3	R5
(1) 主要観光施設 入込客数	2,289,259人 (H31)	1,558,089人	<u>1,699,260人</u>	2,646,000人
(2) 主要宿泊施設 宿泊者数	57,482人 (H31)	38,779人	<u>47,073人</u>	64,000人

これまでの主な動き

<p><b>&lt;これまでの取り組み内容&gt;</b></p> <p>◆<b>観光情報の発信</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・奥四万十観光ガイドブック・広域マップの作成・配布 (H29) →改訂版の作成・配布 (R元)</li> <li>・Instagramの開設 (H30)</li> <li>・多言語マップの作成・配布「英語版・繁体字版」 (H30)</li> <li>・PR動画の作成 (R元)</li> <li>・ホームページの刷新 (R2)</li> </ul> <p>◆<b>地域観光商品等の造成、磨き上げ、販売</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旅行会社、メディア・タウン誌等の招へい (H30:2回)</li> <li>・コンベンション協会等とのセールス活動 (H29:5回、H30:11回、R元:13回、R2:11回)</li> <li>・地域内視察研修モニターの実施 (H30:2回)</li> <li>・奥四万十・じも旅キャンペーンの実施 (R2)</li> <li>・訪日グローバルキャンペーン等に対応したコンテンツ造成事業へ幡多広域観光協議会との共同参画による体験型コンテンツ等の磨き上げ (R3)</li> </ul> <p>◆<b>広域観光組織の機能強化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「2016 奥四万十博」開催 (H28)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・奥四万十広域観光推進指針の策定 (H28)</li> <li>・奥四万十観光協議会の設立 (H29)</li> <li>・奥四万十広域観光振興中期計画の策定 (H31)</li> <li>・(一社) 奥四万十高知の設立 (法人化) (R4.6)</li> </ul> <p><b>&lt;主な成果&gt;</b></p> <p>◆<b>歴史文化施設の入込客数</b> [※ ( ) 内は指標内数]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・梶原千年百物語り (7,000人) R3 : <u>2,885人</u></li> <li>・吉村虎太郎邸 (4,700人) R3 : <u>3,506人</u></li> <li>・片岡直樹・直温生家 (3,700人) R3 : <u>1,471人</u></li> </ul> <p>◆<b>奥四万十博による経済効果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経済効果 : 約 13 億 4,600 万円</li> <li>※直接効果 + 間接 1 次波及効果 + 間接 2 次波及効果</li> </ul> <p><b>&lt;課題&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・構成各市町における体験プログラム等の商品力の向上</li> <li>・継続的に広域観光を推進していくための組織体制の強化</li> <li>・市町や観光事業者・地域住民等の人的ネットワークの構築</li> </ul>
---	--



## 第4期計画における行程表

主な取り組み	R2	R3	R4	R5	R6 以降
◆ 観光情報の発信	<b>県外等への情報発信・プロモーションの強化</b>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>(一社) 奥四万十高知</u>、須崎市、中土佐町、梶原町、津野町、四万十町： 5市町及び観光関係団体からの観光情報の収集・管理・発信、Web、広域観光パンフレット、PR動画、SNS等を活用した広域観光情報の発信・プロモーション</li> </ul>				
◆ 地域観光商品等の造成、磨き上げ、販売	<b>地域資源の商品化（発掘・磨き上げ支援）</b>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>(一社) 奥四万十高知</u>：商品及び周遊プランの造成・磨き上げ、専門アドバイザー等の派遣による体験プログラム開発 サポート 宿泊、教育メニュー等広域連携での教育旅行受入商品の開発</li> <li>● 県（地域観光課、地域本部等）：土佐の観光創生塾による体験プログラム造成の支援、地域観光コーディネーターによるOJT支援や地域づくり塾による滞在型観光プランの策定及び磨き上げ</li> </ul>				
	<b>県外旅行会社等に対するセールス活動の推進</b>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>(一社) 奥四万十高知</u>： 旅行会社へのセールス用ツールの作成、高知県観光コンベンション協会との営業強化や他の広域組織と連携した招へい、クルーズ船向けオプションツアーの企画提案</li> </ul>				
◆ 広域観光組織の機能強化	<b>奥四万十広域観光振興中期計画の実施</b>		<b>新たな戦略の立案・実施</b>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 奥四万十観光協議会： 奥四万十広域観光振興中期計画の3カ年推進計画に沿った事業の実施</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>(一社) 奥四万十高知</u>： 奥四万十広域観光振興中期計画で強化したマーケティング分析に基づく新たな戦略の立案・実施</li> </ul>		
	<b>地域内での連携体制の強化</b>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>(一社) 奥四万十高知</u>、須崎市、中土佐町、梶原町、津野町、四万十町： 理事会、推進部会、担当者部会を通じた地域内での情報共有・連携強化</li> <li>● 県（地域観光課、地域本部等）： <u>(一社) 奥四万十高知</u>事務局への参画によるアドバイス、情報提供・共有</li> </ul>				
	<b>観光客受入体制基盤・マーケティング機能の強化</b>				
<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>(一社) 奥四万十高知</u>： セミナーや研修の実施による地域内の観光人材の育成、公式HPの機能強化による情報の整備とユーザーの利便性の向上、来訪者アンケート調査を通じた来訪者の動向やニーズの分析、市町等へのフィードバック</li> </ul>					
<p>【用語】・オプションツアー：旅行の自由時間（フリータイム）に希望者が別料金を支払って参加する体験やアクティビティなどのこと。 ・SNS：「Social Networking Service」の略。インターネットを通じて個人間の幅広いコミュニケーションを支援するサービスのこと。 代表的なSNSとしては、Facebook・Instagramなどがある。</p>					